

Call for Paper: 2019 東アジア都市史学会国際学術会議

テーマ：東アジア都市の管理とネットワーク及び資料の発掘

近代以降の変動する歴史にあって、日中韓は世界の潮流に遅れないよう、近代化に尽力し、国家の独立や繁栄を目指してきた。その過程で、近代都市の形成は、東アジア地区の近代化にとって最も重要な指標となった。東アジアの近代都市の多くは類似性を備える一方で、明らかな相違点も見出せる。東アジア都市史研究者の立場に立って考えると、各都市の個性を引き出すことも重要だが、類似性と関連性を総括的に明らかにすることにより、東アジアの都市化や近代化の過程を同時に描くことが可能となり、未来へ向けて挑戦的な価値ある課題に富んでいる。そこで、2019年度の国際会議では「東アジア都市の管理とネットワーク及び資料の発掘」をテーマとし、さまざまな研究者の発表によって多彩な観点を共有し、東アジア都市史研究の交流をさらに進めることを目的としたい。ぜひ、多くの研究者の参加を期待している。

<Topics>

都市史(Urban History)

建築史(History of Architecture)

都市文化(Urban Culture)

都市計画([urban planning)

都市社会学(Urban sociology)

都市衛生(Urban sanitation)

都市開発政策(Urban development policy)

都市再生(Urban regeneration)

植民都市(Colonial modern city)

軍事都市(Fortress city)

産業都市(Industrial city)

海洋都市(Marine city)

都市社会葛藤(Urban social conflict)

都市ネットワーク(Urban Network)

都市ガバナンス(Urban governance)

都市と農村(City and rural community)

都市観光(City tourism)

<国際学術会議の概要及び日程>

テーマ：東アジア都市の管理とネットワーク及び資料の発掘

日時：2019年6月22日(土)

場所：上海市歴史学会(中国上海)

主催：東アジア都市史学会

主管：上海市歴史学会

掲載誌：Journal of East-Asian Urban History(JEUAH, 東アジア都市史研究) 創刊号

発行日：2019年11月30日(予定),

掲載料なし

スケジュール：

1. 要約締切：2019年4月28日(日)

発表論文の要約(A4-1枚以内)、英語（韓国語/中国語/日本語も可）

提出先：葛涛 getao@sass.org.cn

2. 採択通知：2019年5月8日(水)

ホームページ(予定)にて公告及び発表者本人に連絡

3. 発表論文の締切：2019年5月31日(金)

分量：英語 5,000 単語以内（韓国語/中国語/日本語も可）

但し、最終的な学会誌掲載の際には、英語の論文は翻訳業者 Harrisco の監修、韓国語/中国語/日本語の論文は翻訳業者 Harrisco の翻訳及び監修が必須となる(いずれも実費は著者負担)。